

久留米市 商工労働ニュース

久留米市
イメージキャラクター
くるっば



VOL.
52
2019
SPRING

【事業主と従業員の皆さんのための情報紙】



「ものづくり企業事例集」発行記念シンポジウムを開催

2月7日、市は、特色ある市内企業61社を紹介する冊子「久留米 輝くものづくり企業事例集」の発行に合わせ、市内のホテルで記念シンポジウムを開きました。県内外の企業関係者など約170人が参加しました。シンポジウムでは、九州経済産業局長をはじめとする2人の講師に講演いただくとともに、事例集に掲載した3社に自社の取り組みを紹介していただきました。

Contents

特集 「住みやすさ日本一のまちへ」平成31年度 商工業の振興、雇用・労働者福祉の促進のための予算	2
働き方を変えよう 時間外労働や休日労働は必要最小限に	4
ものづくり企業61社の魅力を発信	5
久留米・うきは工業団地が分譲を開始	6
創業で夢をカタチに	7
男女共同参画社会の実現に向けて	9
オール久留米で地球温暖化対策を	10
障害者雇用や職場定着をサポート	12

「住みやすさ日本一のまちへ」

平成31年度 商工業の振興、雇用・労働者福祉の促進のための予算

人口減少・超高齢化の進行は、全国的な傾向です。久留米市も、平成25年から4年連続で増加していた人口が平成29年には減少に転じました。こうした状況から生じる課題に対応するため、市は、「住みやすさ日本一」を目指し、産業の振興や雇用の創出などに取り組んでいます。

平成31年度予算の主なものを紹介します。

1 市内産業の総合的な振興 (商工政策課・新産業創出支援課)

①創業支援：1億2,101万円

- 創業支援施設の「くるめ創業ロケット」などで金融機関等と連携した創業のセミナーや個別相談などを実施します。
- 商工団体等が行う「創業塾」の費用の一部を補助します。
- 新規開業資金の融資制度とともに保証料全額の補助や利子補給を行い、創業時の資金調達を支援します。

②市内企業の成長支援：8,759万円

- インターネットを活用した販路開拓や人材育成、経営改善など、市内企業の支援に取り組みます。
- 広域的な商談会を開催し、販路拡大を支援します。
- 商工団体が行う、専門家による経営相談などに取り組む費用の一部を補助します。
- 市内企業の加工食品にアドバイザーが助言するなど、売れる商品づくりを支援します。
- 市内のものづくり企業の優れた点や特徴を全国に発信し、企業同士のマッチングにつなげるため、首都圏などで開催される展示会に久留米市ブースを出展します。



専門家が売れる商品をつくるためにアドバイス

③中小企業への金融支援：26億1,571万円

- 緊急経営支援資金や経営安定資金、長期事業資金、新事業展開支援資金などの融資制度として、利子補給や保証料の一部または全額の補助を行い、中小企業の資金調達を支援します。

④海外ビジネス展開の促進：342万円

- 海外ビジネスセミナーの開催や、中小企業が海外見本市に出展する費用の一部補助、海外ビジネスコーディネーターによる海外展開に取り組む市内企業の掘り起こしやビジネスマッチングなどを行います。

⑤地場産業の振興：3,269万円

- 地場の伝統産業や特産品の振興のために、久留米地域地場産業振興センターが行うショッピングサイトのリニューアルや、販路開拓などの取り組みの費用の一部を補助します。

2 新たな価値を生む新産業・新技術の創出・育成(新産業創出支援課)

①バイオ産業の振興：9,801万円

- 久留米市は、古くから醤油や味噌、日本酒等の醸造業が盛んな地域であることや医療機関が多くあることから、その強みを生かした新製品・新技術の開発を支援します。
- 研究開発や成果の実用化を目指すバイオ関連企業が格安な価格で実験などができる「福岡バイオインキュベーションセンター」などの利用を促進します。
- 理化学研究所と地域の大学・企業との共同研究等を通じ、革新的な医薬品や機能性食品などの開発を支援することにより、バイオ関連産業の育成・集積を加速させます。



バイオベンチャーによる研究

②新産業・新技術創出の支援：1億681万円

- 技術専門家が行う中小企業と他企業・研究機関などとのコーディネートなどにより、中小企業などの技術革新を促進し、新製品の開発、新技術の創出などの新たな取り組みを支援します。
- エネルギー関連など、今後成長が見込まれる分野において、地域の産学官等の連携による新産業を生み出す取り組みを促進し、市内企業の稼ぐ力を引き出します。
- 久留米知的財産支援センターが行う知的財産の普及・活用事業にかかる費用の一部を補助します。

3 市内経済を支える産業の集積 (企業誘致推進課)

①企業誘致の推進：3億2,281万円

- 市内の雇用を創出し、地域経済を振興するために、産業団地や中心市街地などへの企業誘致に取り組みます。
- 産業団地などに進出する企業を対象に、設備投資や税金相当額の一部を補助します。

②新たな産業団地の整備：5,881万円

- 福岡県やうきは市と連携して、企業進出の受け皿となる新たな産業団地「久留米・うきは工業団地」の整備に取り組む

とともに、進出企業の獲得に努めます。

- さらなる雇用を創出するため、次期産業用地の整備に向けた具体的な検討を行います。

4 賑わいの創出 (総務・商工政策課)

①中心部商業の活性化:1,802万円

- 中心市街地の空き店舗への出店に伴う改修費の一部を補助します。また、出店希望者を対象に空き店舗を紹介するツアーを行って商店街の魅力を伝え、空き店舗への出店をさらに促進します。
- まちづくり会社、商工会議所などが取り組む商店街マップの作製や商店街の繁盛店づくり、事業引き継ぎへの対応などを支援します。



昨年度の商店街の空き店舗ツアーの様子

②市内商業の活性化:21億6,841万円

- 消費税引き上げが、子育て世帯等の消費に与える影響を緩和し、地域消費を下支えするため、子育て世帯等向けにプレミアム付商品券を発行します。
- 特定地域の空き店舗に出店するための改装にかかる費用の一部を補助します。
- 中心市街地以外の地域の店舗が連携して行うイベントや共同販促にかかる経費の一部を補助します。

③まちなかの賑わいづくり:6,168万円

- 商店街等が実施するイベントなど、まちなかの賑わいづくりにかかる費用の一部を補助します。
- 久留米物産館六ツ門店で行う特産品の販売を支援するとともに、久留米シティプラザなどのまちなかの施設で市内のイベントや観光の情報発信を行います。
- 中心市街地のにぎわいづくりのため、イルミネーションやたまがる大道芸などのイベントを行います。

5 多様な人材が活躍する環境づくりと 市内就職の促進(労政課)

①就労支援・就労相談:1,076万円

- 市本庁舎2階の久留米市ジョブプラザで、就労・生活相談を行います。
- 福岡県若者しごとサポートセンター筑後ランチに、専門家を配置し就労相談を行います。

②女性労働者の活躍促進:172万円

- 企業を対象とした女性活躍推進の啓発に取り組みます。
- 市内11カ所の子育て支援センターなどで、子育て中の人を対象に就労相談などを行います。

③高齢者の活躍促進:3,316万円

- 久留米市シルバー人材センターが行う高齢者の能力を生かした就業機会の拡大などの取り組みにかかる経費の一部を補助します。

④障害者などの雇用の促進:1,195万円

- 障害者、高齢者、母子家庭の母などを継続雇用する事業主に奨励金を支給します。
- 障害者就業・生活支援センター「ぼるて」で、障害者の就業相談、職場定着支援などを行います。

⑤職業訓練の充実:3,026万円

- 久留米地域職業訓練センターが行う職業訓練事業などにかかる費用の一部を補助します。

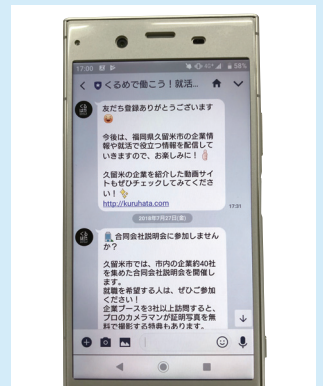
⑥ワーク・ライフ・バランスの促進:370万円

- 育児・介護休業中の代替要員の確保や働きやすい職場づくりを行う中小企業を対象に、費用の一部を補助します。
- テレワークの導入やセミナー・研修の実施費用の一部補助などにより、時間や場所にとらわれない多様な働き方を促進します。

⑦市内企業への就職の促進

市内企業の人材確保の支援:1,216万円

- 合同会社説明会を開催し、就職活動をする学生などと、人材を求める市内企業とのマッチングを行います。
- 就職活動をする学生などを対象に、SNSアプリ「LINE」を活用して、市内企業の情報や就職活動に役立つ情報を発信します。
- 市内企業の採用活動の充実、学生の就職後の職場への適応力の向上などにつながるために、インターンシップ受け入れ前に企業が自社の概要、実習内容を学生に説明する機会を設けます。



LINEアカウント
「くめて働こう! 就活ナビ」

6 働く人の暮らしをサポート (労政課)

①中小企業で働く人などへの資金貸し付け:3,138万円

- 社内に貸付制度がない中小企業で働く人のために、労働金庫と連携して、生活資金の低利貸し付けなどを行います。

②中小企業で働く人の福利厚生向上:669万円

- 中小企業を対象に福利厚生事業を行うKSC(久留米広域勤労者福祉サービスセンター)の運営費の一部を補助します。

問 商工観光労働部 総務

☎0942-30-9131 F0942-30-9707

働き方を変えよう

時間外労働や休日労働は必要最小限に

働き方改革関連法が2019年4月1日から順次施行され、36(サブロク)協定で定める時間外労働には、罰則付きの上限が設けられます。時間外労働(残業)をさせるためには、36協定の締結・届け出が必要です。厚生労働省からの通知「36協定で定める時間外労働と休日労働について留意すべき事項」についてお知らせします。



時間外労働の上限規制とは

36協定で定める時間外労働時間に、罰則付きの上限が設けられました

- 2018年6月に労働基準法が改正され、2019年4月から、36協定で定める時間外労働に罰則付きの上限が設けられます。(※中小企業への適用は2020年4月から)
- 時間外労働の限度時間は、月45時間・年360時間となり、臨時的な特別の事情がなければこれを超えることはできません。
- 臨時的な特別の事情があつて労使が合意する場合でも、年720時間、複数月平均80時間以内(休日労働を含む)、月100時間未満(休日労働を含む)を超えることはできません。また、月45時間を超えることができるのは、年間6カ月までです。



「36協定で定める時間外労働と休日労働について留意すべき事項」

- ① 時間外労働・休日労働は必要最小限にとどめてください。
- ② 使用者は、36協定の範囲内であっても労働者に対する安全配慮義務を負います。また、労働時間が長くなるほど過労死との関連性が強まることに留意する必要があります。
- ③ 時間外労働・休日労働を行う業務の区分を細分化し、業務の範囲を明確にしてください。
- ④ 臨時的な特別の事情がなければ、限度時間(月45時間・年360時間)を超えることはできません。限度時間を超えて労働させる必要がある場合は、できる限り具体的に定めなければなりません。この場合にも、時間外労働は、限度時間にできる限り近づけるように努めてください。
- ⑤ 1カ月未満の期間で労働する労働者の時間外労働は、目安時間を超えないように努めてください。
目安時間 1週間:15時間、2週間:27時間、4週間:43時間
- ⑥ 休日労働の日数及び時間数をできる限り少なくするように努めてください。
- ⑦ 限度時間を超えて労働させる労働者の健康・福祉を確保してください。
 ● 限度時間を超えて労働させる労働者の健康・福祉を確保するための措置について、次の(1)～(9)から協定することが望ましいことに留意しなければなりません。
 - (1) 医師による面接指導
 - (2) 深夜業の回数制限
 - (3) 終業から始業までの休息時間の確保(勤務間インターバル)
 - (4) 代償休日・特別な休暇の付与
 - (5) 健康診断
 - (6) 連続休暇の取得
 - (7) 心とからだの相談窓口の設置
 - (8) 配置転換
 - (9) 産業医等による助言・指導や保健指導
- ⑧ 限度時間が適用除外・猶予されている事業・業務についても、限度時間を勘案し、健康・福祉を確保するように努めてください。
 ● 限度時間が適用除外されている新技術・新商品の研究開発業務については、限度時間を勘案することが望ましいことに留意しなければなりません。また、月45時間・年360時間を超える時間外労働を行う場合には、⑦の健康・福祉を確保するための措置を協定するよう努めなければなりません。
 ● 限度時間が適用猶予されている事業・業務については、猶予期間において限度時間を勘案することが望ましいことに留意しなければなりません。
※36協定の記載例は、福岡労働局のホームページで確認することができます

【36協定や時間外労働に関する問い合わせ先】

問 久留米労働基準監督署 労働時間相談支援コーナー

所 諏訪野町2401 ☎ 0942-33-7251 📠 0942-33-7254



問 労政課 ☎ 0942-30-9046 📠 0942-30-9707

企業事例集を発行

久留米市には、市場で高いシェアを有する企業や、技術・製品のオンリーワン企業など、全国的にも優れた強みや特長を持つ企業が多数あります。

そこで、商工団体などと協力し、このような企業の事例を紹介した「久留米 輝くものづくり企業事例集～積み重ねてきた知恵と技～」を作成しました。電機機械・装置、食料品・飲料、化学、金属、ゴム、繊維など、61社のものづくり企業を掲載しています。

この冊子は、企業や金融機関、商工団体、研究機関、大学、高等学校などに配布します。また、「ものづくり集積地・久留米」を発信し、企業間連携の促進や人材確保などを支援することで地域の活性化につなげます。

「久留米 輝くものづくり企業事例集」は、商工政策課に準備しています。また、市ホームページで見ることができます。

☎ 商工政策課 ☎ 0942-30-9133 ☎ 0942-30-9707

輝くものづくり企業事例集 検索



久留米 輝くものづくり企業事例集

お知らせ

新製品や新技術の開発を応援

久留米市ものづくり支援事業

株式会社久留米リサーチ・パークは、地域中小ものづくり企業が行う新事業の創出活動（新製品の開発や、生産性向上・コスト低減などの新技術の研究開発・導入）を支援しています。



久留米百年公園に立地する産業支援機関・株式会社久留米リサーチ・パーク

ものづくり支援事業

- 対象者** 久留米市内に本社・事業所を有する製造業を営む中小企業または個人
- 対象事業** 新製品の開発（システム、ソフトウェア含む）新技術（新生産方式及び生産性向上、コスト低減に係る技術を含む）の研究開発や導入
- 対象経費** 機械装置費、原材料費、旅費、外注加工費、委託費、工業所有権の出願等の経費など
- 支払額** 対象経費の3分の2以内
上限324万円（税込み）
- 募集期間** 4月8日（月）～5月13日（月）

また、ものづくり技術の専門人材による技術相談、産学連携マッチング支援、試験分析機器の安価な時間貸しなどにより、ものづくり企業の支援を行っています。

☎ (株)久留米リサーチ・パーク 研究開発部

☎ 0942-37-6114 ☎ 0942-37-6367

久留米市ものづくり支援事業 検索

お知らせ 久留米・うきは工業団地が分譲を開始

久留米市とうきは市が隣接するエリアで福岡県が整備を進めている「久留米・うきは工業団地」が完成に先立ち、2019年1月に分譲開始されました。すでに、資生堂が国内外向けスキンケア製品を生産する新工場を建設することを発表しています。

この工業団地は、大分自動車道の朝倉インターチェンジから約8分と、交通アクセスに優れています。

周辺には、ダイハツグループ九州開発センター、ダイハツ九州久留米工場などの自動車関連企業や食品加工企業が立地しています。

工場、流通拠点などの新設や移転を検討している場合は、お問い合わせください。

関 企業誘致推進課

☎ 0942-30-9135

📠 0942-30-9707

✉ kigyo@city.kurume.fukuoka.jp

久留米・うきは工業団地の概要

所在地	久留米市田主丸町鷹取～うきは市吉井町鷹取
車でのアクセス	大分自動車道 朝倉インターチェンジから約8分 国道210号線 樋ノ口交差点から約1分
建築制限	建ぺい率70パーセント、容積率200パーセント
用水	久留米市上水道、地下水利用可(深度100メートル以上、使用量の制限あり)
排水	公共下水道なし
分譲価格	1平方メートル当たり19,000円(坪62,700円)
引渡時期	JR久大本線南側 2019年4月～ JR久大本線北側 2020年3月～



久留米・うきは工業団地 周辺図

募集

市内企業の人材確保を応援

合同会社説明会などへの参加企業を募集

久留米市雇用・就労推進協議会は、市内事業所と求職者との出会いの場の提供や採用力向上のための事業への参加企業を募集しています。

詳細は、お問い合わせください。



無料
要申し込み

合同会社説明会

概要 5月から9月の間に久留米大学・久留米工業大学・福岡大学・久留米シティプラザで開催します。

参加条件 2020年度に正社員を採用する予定で、市内に事業所がある企業など

インターンシップ企業説明会

概要 5月に久留米大学・久留米工業大学で開催します。学生を対象に、受入企業の概要やインターンシップの内容について説明を行います。インターンシップの実施時期は学生の夏季休暇期間です。

参加条件 市内に事業所がある企業など

採用力向上・インターンシップ促進セミナー

日時 4月26日(金) 13:00～16:00
場所 久留米シティプラザ 大会議室
対象 企業の経営者・人事労務の担当者
定員 50人(先着順)
内容 求職者の心をつかむ採用活動の方法や、効果的なインターンシップの実施方法を説明
講師 (一社)福岡中小企業経営者協会 常務理事 古賀 正博氏
申込方法 電話、FAX、メール
 ※セミナー名、会社名、氏名、電話番号をお伝えください

☎ 久留米市雇用・就労推進協議会(労政課内)

☎ 0942-30-9046 📠 0942-30-9707

✉ rousei@city.kurume.fukuoka.jp

創業で夢をカタチに

創業者インタビュー

市は、商工会議所などが実施する創業塾を受講し、新たに創業する人を有利な融資制度などで支援しています。今回は、塾の卒業生でcafé&Bar「しずく屋 acero」を創業した阿座上剛さんにお話を伺いました。



2018年4月に、café&Barをオープンした阿座上さん

創業のきっかけは？

昔から料理やお菓子を作ることが好きで、いつか自分のお店を持ちたいと思っていました。今までの知識と経験を生かして、地域活性化にも貢献できると考え創業しました。

創業塾を受講してどうでしたか？

創業前は、今すぐにもでもお店を開きたいと気持ちが先走っていました。しかし、自分とは違う職種を目指している第三者から意見をもらうことで、事業計画を一度立ち止まって冷静に考え直すことができました。

今後の抱負は？

もっと地域に根付いたお店にし、皆さんに楽しんで利用してもらいたいです。お店を通して、地域の皆さんがお互いに顔見知りになり、地域がより明るくなると嬉しく思います。また、イベントにも出店し、お店の知名度を上げていきたいと考えています。

これから創業される皆さんへ

創業後は、仕込みの量、提供のタイミングや情報発信など苦労することは多くありましたが、周囲から意見をもらいながら、試行錯誤し改善を繰り返してきました。これから創業される人も、自分の考えだけで動かずに、たくさんの人から意見をもらったほうが良いと思います。創業前も創業後も人とのつながりを大切にしてほしいです。



自家焙煎の珈琲とこだわりのお酒が楽しめる

café&Bar しずく屋 acero

☎ 070-3964-3635 所 津福本町2062-11
✉ aceroshizuku@gmail.com

問 新産業創出支援課

☎ 0942-30-9136 F 0942-30-9707

✉ nics@city.kurume.fukuoka.jp

次回創業塾のご案内

久留米商工会議所は、新規創業を予定されている人や創業して間もない人を対象に、事業計画の基礎から具体的な策定方法までを身につけていただくために「創業塾」を開講します。

開催日	7月20日(土)、21日(日)、27日(土) 10:00~17:00 7月28日(日) 10:00~17:30
会場	久留米商工会館 5階大ホール(城南町15番地5)
受講料	4,000円

問 久留米商工会議所 経営支援課 ☎ 0942-33-0213 F 0942-33-0933

お知らせ

仕事や生活で困ったときは相談を

外国人のための無料相談会を開催しています

久留米観光コンベンション国際交流協会と福岡県行政書士会くろめ支部は、外国人の皆さんが、日常生活での問題を解決し、安心して暮らしていけるように、「外国人のための無料相談会」を開催しています。行政書士が、就労や国際結婚・離婚、在留資格など、外国人を取り巻くさまざまな問題についての相談に応じます。外国人に関する日本人からの相談にも対応します。

無料
申し込み不要

日時	毎月第3土曜日 13:00~16:00
場所	市役所本庁舎3階会議室
対応言語	日本語・英語 中国語・韓国語



問 久留米観光コンベンション国際交流協会

☎ 0942-31-1717 F 0942-31-3210

募集

シルバー派遣で人手不足を解消

久留米市シルバー人材センターは、企業やご家庭のさまざまなご要望にお応えします。

臨時的・短期的・軽易な業務への「シルバー派遣」で、企業の皆さんの人手不足を解消します。利用料金などは、お問い合わせください。

☎ 公益社団法人 久留米市シルバー人材センター

☎ 0942-35-5229 📠 0942-35-5974 📍 西町873-7

主な派遣職種

- 福祉施設などの送迎車運転
- 屋内・屋外清掃
- 一般事務・受付・顧客対応
- 物流・商品管理・軽作業
ほか多数



募集

製品の品質確保のために

ISO9000内部品質監査員の養成研修を開催

ISO9000(品質マネジメントシステム)の審査登録をしているか、審査登録を目指している企業の内部品質監査員を養成します。

ISOの内部品質監査員は、品質マネジメントシステムの適合性を監査するだけでなく、現在の課題を見つけ改善につなげるなど重要な役割を担います。ISOの要求事項の理解をはじめ、グループ演習を通じて監査技術を体得します。80%以上出席した人には修了証書を発行します。

☎ 久留米地域職業訓練センター

☎ 0942-44-5201 📠 0942-43-2964 ✉ master@ksk.ac.jp

日 時	4月18日(木)・25日(木) 9:30~16:30 6時間×2日コース
場 所	久留米地域職業訓練センター (東合川5丁目9番10号)
受講料	22,000円(税込)
対象者	内部品質監査員の候補者
定 員	20人(先着順)
内 容	○ISO9000要求事項の解説 ○内部品質監査の目的と実際 ○演習による審査技術の体得
申込方法	電話、FAX、メール ※講座名、氏名、電話番号をお伝えください

募集

充実した福利厚生サービスで社員同士の親睦を

KSC加入事業所を募集

久留米広域勤労者福祉サービスセンター(KSC)は、加入する中小企業を対象に一人当たり月1,000円の負担で、勤続祝い金などの給付金制度や旅行・コンサート・スポーツ観戦の割引などの福利厚生サービスを提供しています。



社員の親睦を図れるメニューを紹介

① スポーツ観戦のお得なチケットを提供

ヤフオクドームのホークス戦などのお得なチケットを抽選で提供します。

2カ月に1回発行する会報誌(KSCニュース)で募集しています。会員同士や登録家族で利用できます。

② 旅行代金の補助

指定旅行会社の窓口予約時に、1泊につき会員は4,000円、登録家族は1,000円を助成(年間3泊まで。連泊は2連泊まで)しています。社員旅行にも利用できます。

☎ (公社)久留米広域勤労者福祉サービスセンター ☎ 0942-39-7811 📠 0942-39-7816

✉ kurumesc@arion.ocn.ne.jp

KSC久留米 検索

お知らせ

従業員の健康増進が経営改善につながります

ふくおか健康づくり団体・事業所宣言の登録募集

健康経営とは、健康管理を経営的な視点から考え、従業員の健康保持・増進に取り組むことです。従業員の活力や生産性の向上、さらには企業の業績向上やイメージアップに繋がるものと注目されています。

市が構成団体になっている、ふくおか健康づくり県民会議では、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」の登録企業を募集しています。登録団体・事業所名と宣言内容等は、「ふくおか健康づくり県民運動情報発信サイト」に掲載します。

問 商工政策課

☎ 0942-30-9133 📠 0942-30-9707

宣言の例

- 従業員の特定健診受診率100%を目指します
- 従業員や家族に毎朝朝食をとるよう勧めます
- 就業前に全員でラジオ体操を行います



お申し込み先

(公財)福岡県公衆衛生協会 団体事業所宣言事務局

☎ 📠 092-286-2133

ふくおか健康づくり

検索

お知らせ

男女共同参画社会の実現に向けて

市は、男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を發揮することができる「男女共同参画社会」の実現を目指しています。

すでに少子高齢社会を迎えており、今後は、さらに労働力人口が減少することから持続的に経済活動を行っていくためには、女性の労働力は重要です。働きたいと希望する女性が活躍するためには、事業者等の皆さんによる性別に関わりなく仕事と家庭の両立を可能にする支援が必要です。環境を整えることで、人手不足を抑え、職場の活性化へのきっかけとなります。

問 商工政策課 ☎ 0942-30-9133 📠 0942-30-9707

✉ syoko@city.kurume.fukuoka.jp

事業者等の皆さんが取り組むこと

- 雇用における男女格差の解消、女性の人材育成及び能力発揮の促進、子育て等との両立支援など
- 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の観点から、健康で豊かな生活のための時間の確保に努め、各人の置かれた状況に応じた柔軟な働き方を可能にするための制度整備と利用しやすい雰囲気づくり



職場のハラスメントを防止しましょう

ハラスメントは、企業に損失をもたらします。ハラスメントを受けた人は、人格を傷つけられることで、仕事への意欲や自信を失い、心の健康の悪化につながることがあります。さらには、休職や退職に至る場合もあります。ハラスメントを行った人も、社内での自身の信用が低下し、懲戒処分や訴訟のリスクを抱えることにもなり得ます。

企業も、放置すると裁判で使用者責任を問われたり、イメージダウンになったりする場合があります。

一人一人の人格が尊重される職場づくりのために、ハラスメントを防止しましょう。

職場のハラスメントを防止するために

- 1 ハラスメントがあってはならないとの方針を明確にし、労働者全員に周知する
- 2 行為者を厳正に対処する方針や対処の内容を就業規則などに定めて、労働者全員に周知する
- 3 相談窓口を設置する
- 4 ハラスメントについての研修・教育を実施する

問 労政課 ☎ 0942-30-9046 📠 0942-30-9707 ✉ rousei@city.kurume.fukuoka.jp

オール久留米で地球温暖化対策を

市実行計画を策定

地球温暖化の原因

地球温暖化の主な原因は、私たちの生活や経済活動によって出る二酸化炭素などの温室効果ガスの量が急激に増えたことと考えられています。世界の平均気温は、産業革命の前と比べて、すでに1℃上昇しており、現在のペースで地球温暖化が進めば、2030年から2052年までの間に1.5℃上昇するといわれています。すでに、地球温暖化の影響により、去年は、久留米市でも集中豪雨などによる被害が出ました。

地球温暖化の影響(久留米市・2018年)

気温	観測史上最高を更新し、39.5℃を記録
猛暑日	年間44日(大分県日田市と並び、全国1位)
熱中症	275人が救急搬送された(5~9月)
水害	平成30年7月豪雨で1575戸の家屋等で浸水被害が発生

世界や日本での対策

地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」の発効(2016年)以降、世界は脱炭素に向けて舵を切りました。今世紀後半には、温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを目標にしています。

日本は、温室効果ガス排出量の削減について、次の目標を世界に示しています。

中期目標 2030年度までに2013年度比 26%削減

長期目標 2050年までに80%削減

市の目標と取り組み

市は、2018年度に「久留米市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、次の目標を設定しました。

目標

市域の温室効果ガス排出量を
2030年度に2013年度比26%削減

目標達成のためには、市民・事業者の皆さんと市の協働による取り組みが不可欠です。地球温暖化対策について理解を深め、低炭素型(※)ビジネススタイルに転換していきましょう。

※低炭素型…二酸化炭素の排出量を少なくすること



事業者が取り組む行動の例

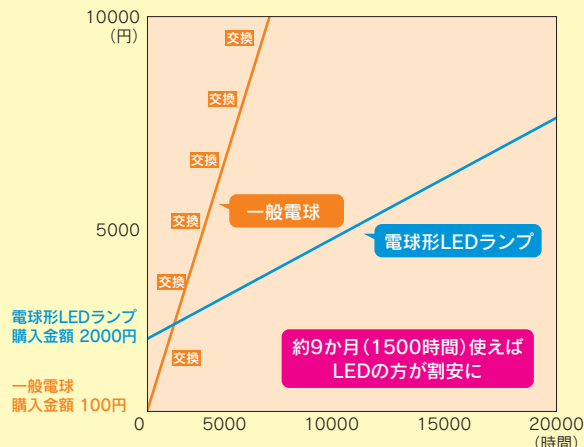
低炭素型ビジネススタイルへの転換

- クールビズ・ウォームビズを導入する
- 可能な限り、徒歩・自転車・公共交通機関を利用する
- 再生可能エネルギー比率が高い電力会社を選ぶ

省エネ性能が高い設備・機器等の導入

- LED照明・省エネ性能が高い空調機など、省エネにつながるエネルギー利用効率が高い機器等を選んで購入・利用する
- ハイブリット車などの低燃費車や電気自動車や燃料電池車などの次世代自動車を選んで購入・利用する

一般電球と電球形LEDランプのコスト比較(例)



水銀灯をLED照明に交換した工場

再生可能エネルギー等の導入

- 太陽光発電や太陽熱利用システム等の再生可能エネルギー設備を建物に導入する

ほかにも、従業員への環境教育等を通じて、事業活動で環境に配慮した取り組みを進めたり、市民団体や地域・行政等が行う地球温暖化対策の活動に積極的に参画したりしましょう。

問 環境政策課 ☎ 0942-30-9146 📠 0942-30-9715
✉ kansei@city.kurume.fukuoka.jp

お知らせ

福岡県子育て女性就職支援センターで採用を

福岡県が4カ所(福岡・北九州・筑後・筑豊)に設置している「福岡県子育て女性就職支援センター」には、働く意欲のある子育て中の女性が求職者として数多く登録されています。

同センターでは、貴社のニーズに合う求職者の紹介から面接日時の設定まで行うので、効率的に採用選考を行うことができます。

また、紹介者の入社から1カ月間は、就業に関して不安や問題があれば状況に応じた支援を行います。

求人申し込み先

無料

株式会社パソナ(受託事業者)

☎0120-837-045 F 092-510-7516

「福岡県子育て女性就職支援センターに求人票を提出したい」とお伝えください。

問 福岡県 福祉労働部 労働局 新雇用開発課

☎092-643-3586 F 092-643-3619

お知らせ

大卒等の求人を受け付けています

ハローワークでは、2020年3月卒業予定の大学・短大・専修学校等の学生を対象とする大卒等の求人を受け付けています。企業と地域社会の未来を担う若者の採用をご検討ください。

問 ハローワーク久留米 新卒応援コーナー

☎0942-90-0012

F 0942-39-4877

お知らせ

障害者雇用納付金制度の申告・申請受付を開始

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構では、2019年度障害者雇用納付金制度の申告・申請受付を4月に開始します。

常時雇用する労働者の総数が100人を超える福岡県内の事業主は、「障害者雇用納付金申告書、障害者雇用調整金及び在宅就業障害者特例調整金支給申請書」等の関係書類を、5月15日(水)までに申告・申請窓口へ提出してください。

なお、常時雇用する労働者の総数が100人以下の事業

主で、雇用障害者数の年度間(4月から3月まで)の合計数が一定数を超えた場合は、7月31日(水)まで報奨金の支給申請ができます。

詳しくは、お問い合わせください。

JEED福岡 検索

問 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 福岡支部

高齢・障害者業務課 所 福岡市中央区赤坂1丁目10-17 6階

☎092-718-1310 F 092-718-1314

お知らせ

働きやすい魅力ある職場を目指して

ふくおか・よかばい・かえるばい キャンペーン参加事業所募集

少子高齢化、消費者ニーズの多様化、経済のグローバル化の進展などに対応していくためにも、多様な人材が意欲と能力を発揮し活躍できる魅力ある職場環境をつくる必要があります。社内ルールの見直しや業務改善などで働き方を変えて生産性の向上につなげましょう。

福岡県は、ふくおか・よかばい・かえるばいキャンペーンに参加する事業所を募集しています。このキャンペーンは、事業所の皆さんが従業員の休日を増やす年次有給休暇取得促進(よかばい)や定時退社して時間外労働を削減する(かえるばい)など、働き方を見直す

ための取り組みを宣言して実行するものです。取り組み内容と結果を専用サイトに掲載します。良い取り組みは「いいね!」ボタンで閲覧者が評価できます。

取り組み例

- ムダな会議の削減
- スケジュール、メール、文書データを共有し、社員同士が業務を把握
- テレワーク、在宅勤務の導入

対象 県内の事業所

参加方法 専用サイトから申し込んでください。

ふくおか・よかばい 検索

問 福岡県 福祉労働部 労働局 労働政策課

☎092-643-3587 F 092-643-3588

障害者雇用や職場定着をサポート

障害者就業・生活支援センター「ぼるて」に相談を

従業員(※)が45.5人以上の民間事業所には、総数の2.2%の障害者を雇用することが法律で義務づけられています。障害者雇用の課題のひとつは、職場への定着です。

福岡県が設置した障害者就業・生活支援センター「ぼるて」では、障害を持つ労働者とその家族、企業からの相談を受け付け、障害者の雇用や職場定着の支援をしています。

※1年を超えて雇用される人(見込みを含む)のことで。また、週の労働時間が20時間以上30時間未満の人は、0.5人と算定されます。週20時間未満の人は算定の対象外です



職場訪問をして作業手順の確認などを行います

障害者就業・生活支援センター「ぼるて」の支援内容

企業から相談

- 雇用の方法がわからない
- どんな仕事ができるか知りたい
- 社内に指導体制がない

障害の特性や従事しやすい業務を紹介するなど雇用に向けたアドバイスをを行います。

見学・実習などの支援

必要に応じて障害者の職場見学や雇用前実習などへの支援を行います。

見学・実習のメリット

- 企業と実習生がお互いを知ることができる
- 実習を受け入れることで、雇用にスムーズに移行できる
- 会社に合った人材を採用できる

定着のための支援

「ぼるて」のスタッフが定期的に職場を訪問します。障害者本人や企業の悩みを聞き、定着のためのアドバイスをを行います。



相談時間 月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末年始は休み)9:00～17:15

場所 百年公園1番1号 久留米リサーチセンタービル7階

〒 障害者就業・生活支援センターぼるて

☎ 0942-65-8367 **F** 0942-65-8378

[ぼるて 久留米 検索](#)

一番街

多目的ギャラリーのご案内

久留米市一番街多目的ギャラリーは、市民活動や市民文化の発表の場です。写真や絵画などの作品を展示しています。お気軽にお立ち寄りください。

また、作品の展示だけでなく、商品の宣伝・販売もできますので活用してください。

予約状況の確認や利用の申し込み・利用料金などは、お問い合わせください。

〒 久留米市一番街多目的ギャラリー

☎ F 0942-39-3030

所 東町26番地8 1階

[一番街多目的ギャラリー 検索](#)

4月～6月開催の催事

開館時間: 10時～19時

日程	催事名
4/ 2(火)～ 7(日)	加藤浙江 個展
4/ 9(火)～ 14(日)	オリジナル帽子 コレクション
4/16(火)～ 21(日)	緒方多美江 手描染作品展
4/23(火)～29(月・祝)	齊藤鈴子 古希記念 花の手描き染め絵展
5/1(水・祝)～6(月・祝)	第1回 酒見マリ子 個展
5/ 8(水)～ 12(日)	杉本静子 回顧展
5/14(火)～ 19(日)	古賀リフォーム教室 作品展
5/21(火)～ 26(日)	高木梓帆 日本画展
5/28(火)～ 6/2(日)	薫園墨の会
6/ 4(火)～ 9(日)	ご利用 受付中
6/11(火)～ 16(日)	第2回 祥雲習作展
6/18(火)～ 23(日)	六ツ門大学 作品展
6/25(火)～ 30(日)	第2回 一番街ギャラリーふれあい美術展

※上記催事予定表は、3月13日現在の決定分のため、変更になる場合があります

久留米市 商工労働ニュース 52号

2019年 春 3月29日発行

凡例:

問 問い合わせ先 **申** 申し込み先・問い合わせ先

☎ 電話 **F** FAX **✉** Eメールアドレス **所** 所在地

商工労働ニュースに関するご意見・ご要望・お問い合わせは

〒830-8520 久留米市城南町15番地3 FAX 0942-30-9707(両課共通)

久留米市商工政策課

TEL 0942-30-9133
E-mail:syoko@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市労政課

TEL 0942-30-9046
E-mail:rousei@city.kurume.fukuoka.jp